

編集後記

昨年、2003年はライト兄弟の初飛行(1903年12月7日、ノースカロライナ州キティホーク)から100年目にあたります。オービル・ライトの操縦するフライヤー号(全長6.4m全幅12.3m)の初飛行は12秒、飛距離はわずか36.6mでした。最新の大型旅客機ボーイング777-300(1997年10月16日初飛行)は全長73.85m全幅60.93mですから、フライヤー号の飛距離はB777-300の全長の半分程度にすぎません。B777-300は500人以上の乗客をのせ、1万Km以上の航続距離を誇るのですから、この100年あまりの間に航空技術は長足の進歩をとげています。

弊社の創業はライト兄弟から50年目の1953年、初期の事業は航空機用電子機器の修理、オーバーホールでした。その後、弊社の主力製品である各種電気コネクタの製造販売をはじめ、航空・宇宙用各種搭載機器、入力デバイス／機器、光部品と分野を広げてきました。

「航空電子技報」本号の「技術紹介」「製品紹介」をお読みいただければ、弊社の技術も航空技術に劣らぬ進歩をとげていることをおわかりいただけると幸いです。また、本号掲載の技術／製品が読者の皆様の事業における進歩の一助となれば幸甚と存じます。

編集メンバー

石井 清	桜井幾久雄
岩尾 直樹	竹田 直身
請地 光雄	建部 祐
岡田 健一	野島 良明
小野川明浩	宮崎 勝
	(五十音順)

航空電子技報 NO.27 (非売品)

無断転載を禁じます。

2004年3月31日発行

発行人 潟岡 泉(中央研究所)

発行所 日本航空電子工業株式会社

TEL 03-3780-2711

制作 株式会社 東京クリエイティブ